

クリヨウジ作品アーカイブプロジェクト

鯖江市

概要／課題

本事業は、作家クリヨウジ（久里洋二※2016年にカタカナ表記に改名）氏のアニメーションを中心としたメディア芸術作品の未整理資料を調査し、カタログリングとデジタル化を実施することで氏の広範な創作活動を包括的に捉え、次世代に資することを目的とした事業である。

クリ氏の作品は日本のメディア芸術の先駆時代の検証に必要不可欠なものである。しかし、それらの貴重な作品及び関連資料はアトリエや倉庫で適切な形で保存されておらず、劣化や損失が危惧される現状にある。また、クリ氏の長年の創作活動は多岐にわたり分量も多いため、全ての資料の調査・カタログリング・デジタル化には複数年かかると推定される。本事業では、作業計画のもと、未整理資料の総合的な調査、デジタル化を行い、ヒアリングを通して氏の創作活動の全容を把握するべく取り組みを進めている。

体制／手法

鯖江市（鯖江市まなべの館）と久里実験漫画工房が共同してプロジェクトを行った。

資料整理・調査およびデータベース化：久里実験漫画工房

ヒアリング：久里実験漫画工房・クリヨウジ関係者 記録・編集：久里実験漫画工房

デジタル化：久里実験漫画工房・株式会社IMAGICA

指導・監修：クリヨウジ（久里洋二）・栗原由行（クリヨウジ氏子息） 事務統括：鯖江市

成果

（成果物）

- ・クリヨウジメディア芸術作品目録（2024年度版）
- ・クリヨウジ関連資料目録（2024年度版）
- ・クリヨウジメディア芸術作品デジタル化データ（2024年度版）
- ・クリヨウジ氏の家族および親交の深かった関係者へのヒアリング記録（公開方法）

- ・クリヨウジメディア芸術デジタル化作品（2024年版）の公開

第17回鯖江市美術展関連事業「クリヨウジアニメーション実験をはじめめる2024」

（会期：令和7年3月1日（土）～3月5日（水）・会場：鯖江市まなべの館）

- ・鯖江まちなか芸術祭2024 令和6年9月21日（土）～10月6日（日）会場：鯖江市西山公園

- ・HPにて公開（クリヨウジアーカイブサイトURL <http://yojikuriarchive.com>）

（文化的・社会的・経済的な意義）

- ・日本のメディア芸術における先駆時代の検証
- ・次の世代に資する貴重な資料へのアクセス性の向上
- ・クリ氏の故郷で多くの作品を展示する美術館における

展示の充実と優れた作品を鑑賞する機会の創出

（残された課題）

・令和6年11月にクリヨウジ氏が逝去され、現在も多くの未整理データが残っている。作家へのヒアリングはもはや叶わないものとなってしまったが、今後は親交の深かった方へのヒアリング・インタビューも交え、作品および資料のデータ化への足掛かりとしたい。

